

プラスチック分科会 (環境・エネルギー分野)

プラスチック完全資源循環に向けた 社会課題解決型プラットフォーム

リーダー機関：サラヤ株式会社

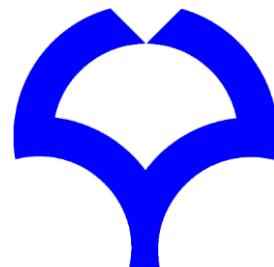
代表者：サラヤ(株)商品開発本部・取締役本部長・平田善彦

リーダー：大阪大学・教授・宇山浩

リーダー：サラヤ(株)商品開発本部・副本部長・奥山俊郎

いのちをつなぐ

SARAYA



社会課題解決型プラットフォーム

未来社会構築に向けて解決すべきプラスチックに関わる社会問題

海洋プラスチックごみ

脱炭素社会

サーキュラーエコノミー

マイクロプラスチック



資源循環・脱プラ
社会モデル

バイオプラ
製品開発

✓ 海洋生分解性プラ
✓ バイオマスプラ



プラ回収・
リサイクルシステム

プラスチック資源循環



廃プラ・海ゴミプラ調査
クリーンアップ

廃棄物・未利用
バイオマス活用



大阪・関西圏の強み

✓ バイオ産業拠点
✓ 優れたものづくり企業

多様な産業分野の企業、行政、大学、市民、NPO等の幅広い
ステークホルダーが参画する分科会構成を目指す

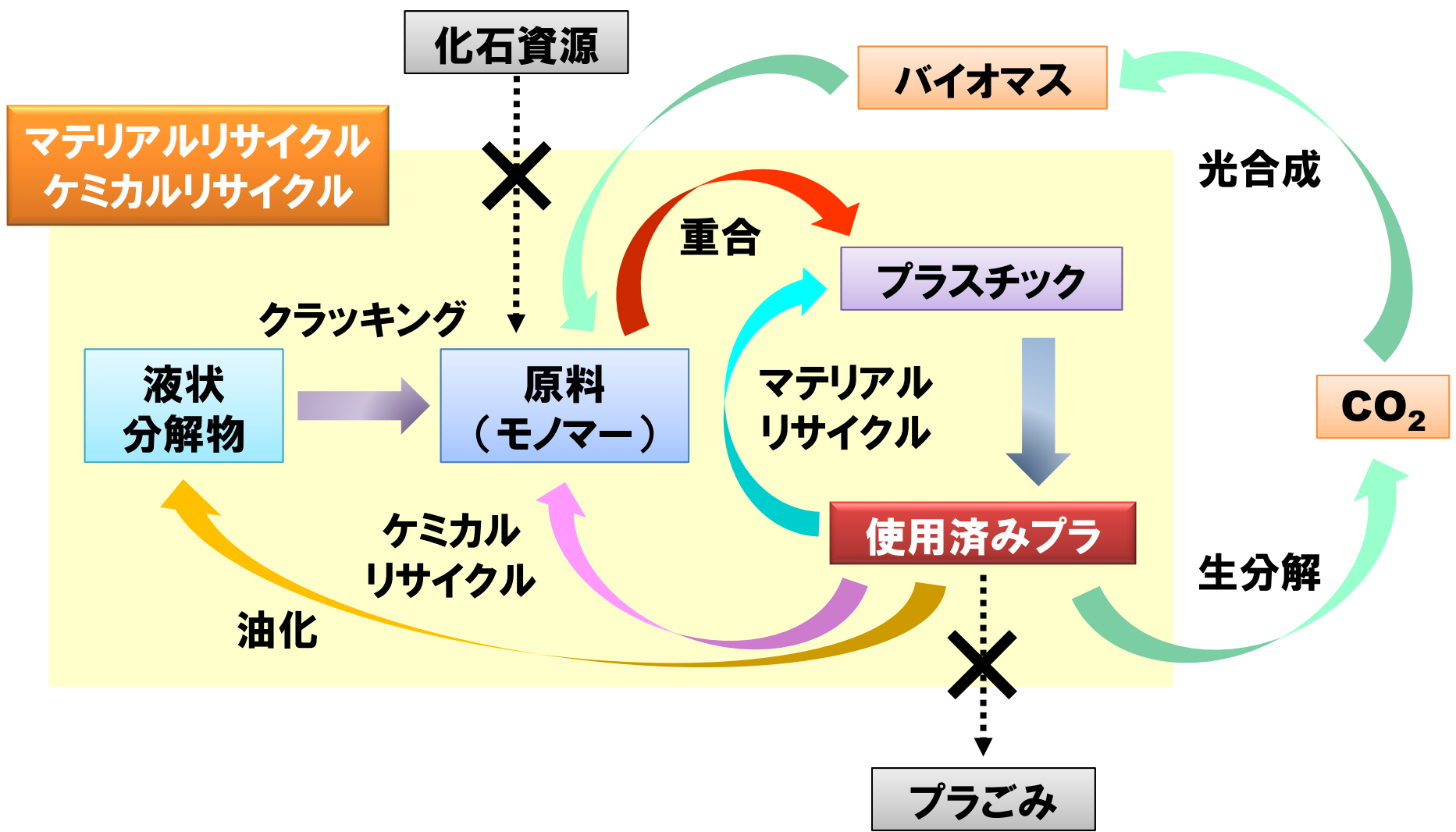
大阪・関西の英知・産業力を
結集してプラスチック問題に
挑む！

おおさかプラスチック
ごみゼロ宣言

【外部協力機関】

- ・MBBP開発プラットフォーム
- ・プラスチック愛プロジェクト(市民団体)
- ・(一財)ブルーオーシャン財団

本分科会が目指すプラスチック資源循環構想



3 すべての人に健康と福祉を

6 安全な水とトイレを世界中に

9 産業と技術革新の基盤をつくろう

11 住み続けられるまちづくりを

12 つくる責任 つかう責任

13 気候変動に具体的な対策を

14 海の豊かさを守ろう

15 陸の豊かさも守ろう

分科会活動計画

①分科会フォーラムの開催 ②プロジェクト研究の実施

①分科会フォーラム(セミナー、少人数勉強会)

- ✓公開型を含めたセミナーの開催⇒会員募集
- ✓会員限定の少人数勉強会の実施⇒プロジェクト研究に発展
- ※企画担当:分科会事務局(大阪大学宇山研究室)

②プロジェクト研究(準備中)

- ✓バイオプラ(海洋生分解性プラ、バイオマスプラ)製品開発⇒社会実装
- ✓地域型資源循環・脱プラ社会モデル構想⇒具現化
- ※分科会勉強会を通じて、プロジェクトチームを順次設置
- ※会員交流の場を設定し、プロジェクト形成をサポート
- ※バイオプラ製品開発はMBBP開発プラットフォームと連携して活動開始予定



活動計画	2022	2023	2024	2025	2026
会員募集	4月募集開始(団体・個人)、その後は随時入会				
分科会フォーラム(セミナー・勉強会)	セミナー:3回/年開催、勉強会:会員希望に応じて準備して始動				
プロジェクト研究A バイオプラ製品開発	万博採用を目指してモデル製品を開発、会員企業との連携を強化				
プロジェクト研究B * * * (勉強会より発展)	-----				
プロジェクト研究C * * * (勉強会より発展)	-----				